



平成30年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年11月10日

上場会社名 サン電子株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6736 URL http://www.sun-denshi.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山口 正則
 (役職名) 取締役執行役員 (氏名) 山本 泰 (TEL) (0587) 55-2201
 問合せ先責任者 経理兼経営企画担当
 四半期報告書提出予定日 平成29年11月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	12,639	12.1	△738	—	△763	—	△607	—
29年3月期第2四半期	11,274	△1.4	△65	—	△190	—	△238	—

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 △774百万円(—%) 29年3月期第2四半期 △1,528百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	△26 95	—
29年3月期第2四半期	△10 60	—

(注) 平成29年3月期第2四半期及び平成30年3月期第2四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第2四半期	26,312	13,253	46.1
29年3月期	27,316	14,802	49.8

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 12,133百万円 29年3月期 13,613百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	0 00	—	20 00	20 00
30年3月期	—	0 00	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	20 00	20 00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	24,000	2.8	△1,500	—	△1,700	—	△1,200	—	△53 29

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

30年3月期2Q	22,530,800株	29年3月期	22,520,400株
30年3月期2Q	946株	29年3月期	946株
30年3月期2Q	22,523,587株	29年3月期2Q	22,466,316株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュフロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループの主要事業に関する市場環境は、絶えず変化しています。

モバイルデータソリューション事業のうち、犯罪捜査機関等向け(デジタル・インテリジェンス事業※)が属するデジタルフォレンジック市場につきましては、各国行政機関の安全保障に対する意識の高まり、デジタル化の進展及び犯罪捜査手法の進化等に伴い、需要の形を変えながら、引き続き成長が見込める環境にあります。

また、携帯端末販売店向け(モバイルライフサイクル事業)が属するモバイルデバイスライフサイクル市場につきましては、携帯端末販売店の役割は多様化・複雑化しており、顧客に対して広範なコミュニケーションが求められています。また、MVNO等の登場により通信事業者間の競争環境も変化しており、携帯端末販売店の顧客満足度を高める動きは継続される環境にあります。

エンターテインメント関連事業が属するパチンコ市場につきましては、平成29年9月4日に公布された「風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律施行規則及び遊技機の認定及び型式の検定等に関する規則の一部を改正する規則」(施行期日 平成30年2月1日)への今後の対応等、先行き不透明な状況が続いており、設備投資、新規出店や店舗改装を先送りする傾向が継続しております。

また、IoT、AR等の最新技術やビッグデータ等を活用していく社会的な流れの中で、将来の成長、競争力の強化に向けて、下記の取組みを進めております。

- ・平成29年7月に、藤田保健衛生大学とスマートグラスと業務ソフトウェアをワンストップで提供する「AceReal」を用いて、実際の教育現場での環境を模した実証テストを藤田保健衛生大学と行い、当該結果のフィードバックを反映しながら、医学教育現場に貢献できるソリューションの開発を進めております。
- ・PlayStationVR向けに「DARK ECLIPSE(ダークエクリプス)」を開発しており、“PlayStationVR”ラインナップ紹介トレーラーに採用され、東京ゲームショウではソニーブースに映像出展されるなど、VR技術の蓄積を進めながら、発売に向けた開発及び販促活動をしております。
- ・ペルーにおいて、サトウキビ畑の水がめやポンプ等の灌漑設備をIoT化し、水量データを収集しながら、実証実験を行っております。

平成30年3月期第2四半期連結累計期間の連結業績は、売上高につきましては、主力事業のモバイルデータソリューション事業とエンターテインメント関連事業の売上高が前年同期を上回り126億39百万円(前年同期比12.1%増)となりました。

各利益については、モバイルデータソリューション事業における販売人件費及び研究開発費の増加並びにAR、VR、飲食店向けクラウドサービス等の新規事業に関連する研究開発費の増加等により、営業損失7億38百万円(前年同期は65百万円の損失)、経常損失7億63百万円(前年同期は1億90百万円の損失)となりました。また、遊休資産となっていたIPアドレスの売却による権利譲渡収入1億4百万円を特別利益に計上したこと等により、親会社株主に帰属する四半期純損失は6億7百万円(前年同期は2億38百万円の損失)となりました。

※デジタル・インテリジェンス事業は従来の裁判等の証拠に用いられるデータ抽出を基礎としたフォレンジック分野に加え、モバイルのデータ解析という分析の分野も含まれます。事業のフォーカスする範囲を拡大したため、名称を変更しました。

当社グループでは、事業内容を2つのセグメント及びその他に区分しております。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

①モバイルデータソリューション事業

	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	対前年同四半期 増減額	対前年同四半期 増減率
	百万円	百万円	百万円	%
売上高	5,475	6,766	1,291	23.6
セグメント利益又は損失(△)	24	△346	△370	—

売上高は、前年同期比で、現地通貨ベースでモバイルライフサイクル事業は前年同期並みとなった一方、デジタル・インテリジェンス事業における製品・サービスの販売が好調に推移したことにより、円ベースでは円安の効果も加わり、全体として増収となりました。

セグメント利益は、上記の通り売上は増加したものの、販売人件費や研究開発費の増加により、損失となりました。

②エンターテインメント関連事業

	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	対前年同四半期 増減額	対前年同四半期 増減率
	百万円	百万円	百万円	%
売上高	4,826	5,017	190	4.0
セグメント利益	530	510	△20	△3.8

売上高は、前年同期に比べ、遊技機メーカー向けの遊技機部品の販売が上回ったことにより、増収となりました。一方で、セグメント利益はホールシステム事業において付加価値率の低い売上の割合が多かったこともあり、減益となりました。

③その他事業

	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	対前年同四半期 増減額	対前年同四半期 増減率
	百万円	百万円	百万円	%
売上高	972	855	△117	△12.0
セグメント損失(△)	△238	△494	△256	—

売上高は、M2M通信機器の販売減少により、前年同期を下回りました。

セグメント利益は、売上高の減少に加え、新規事業の商品「AceReal」、「DARK ECLIPSE（ダークエクリプス）」の開発等、将来の事業成長に向けた研究開発活動を本格化し、開発費用が増加したことにより、損失の幅が拡大しました。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,916,525	10,925,770
受取手形及び売掛金	4,911,049	5,385,739
電子記録債権	12,602	12,218
リース投資資産	33,020	24,616
製品	1,018,307	1,131,827
仕掛品	457,783	431,884
原材料	1,038,265	1,268,264
繰延税金資産	157,878	211,695
その他	1,015,384	1,073,574
貸倒引当金	△180,146	△199,312
流動資産合計	21,380,670	20,266,277
固定資産		
有形固定資産		
土地	1,295,554	1,295,554
その他(純額)	1,772,489	1,958,435
有形固定資産合計	3,068,043	3,253,989
無形固定資産		
のれん	582,295	481,000
その他	36,039	33,970
無形固定資産合計	618,335	514,971
投資その他の資産		
投資有価証券	1,202,403	1,408,674
繰延税金資産	513,566	607,534
その他	1,063,245	781,742
貸倒引当金	△530,043	△520,539
投資その他の資産合計	2,249,171	2,277,412
固定資産合計	5,935,550	6,046,373
資産合計	27,316,221	26,312,650

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,547,896	2,870,853
短期借入金	1,950,000	1,950,000
1年内返済予定の長期借入金	44,998	44,676
リース債務	48,266	43,284
未払費用	1,705,985	1,605,815
未払法人税等	248,334	269,308
前受金	26,250	14,398
前受収益	4,291,206	4,713,716
賞与引当金	1,057,355	1,002,420
製品保証引当金	21,084	20,272
その他	76,269	65,199
流動負債合計	12,017,646	12,599,945
固定負債		
長期借入金	100,139	77,975
リース債務	37,098	18,149
長期未払金	10,110	10,110
繰延税金負債	252,586	254,096
再評価に係る繰延税金負債	9,920	9,920
役員退職慰労引当金	29,726	28,775
退職給付に係る負債	53,395	56,846
資産除去債務	3,220	3,220
固定負債合計	496,197	459,092
負債合計	12,513,844	13,059,037
純資産の部		
株主資本		
資本金	999,888	1,001,199
資本剰余金	474,594	165,262
利益剰余金	11,487,827	10,437,606
自己株式	△314	△314
株主資本合計	12,961,996	11,603,754
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,235	45,817
繰延ヘッジ損益	△2,992	90,752
土地再評価差額金	△434,203	△434,203
為替換算調整勘定	1,087,342	827,234
その他の包括利益累計額合計	651,382	529,601
新株予約権	770,004	814,805
非支配株主持分	418,993	305,451
純資産合計	14,802,376	13,253,613
負債純資産合計	27,316,221	26,312,650

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	11,274,225	12,639,725
売上原価	5,125,088	5,500,895
売上総利益	6,149,137	7,138,830
販売費及び一般管理費	6,215,123	7,877,119
営業損失(△)	△65,986	△738,288
営業外収益		
受取利息	36,405	65,936
受取配当金	10,396	13,097
為替差益	—	11,984
その他	3,759	2,848
営業外収益合計	50,561	93,868
営業外費用		
支払利息	4,812	3,891
為替差損	15,929	—
持分法による投資損失	154,038	115,172
営業外費用合計	174,781	119,063
経常損失(△)	△190,206	△763,484
特別利益		
固定資産売却益	—	560
投資有価証券売却益	25,727	—
新株予約権戻入益	—	6,753
権利譲渡収入	—	104,757
特別利益合計	25,727	112,070
特別損失		
固定資産除却損	514	1,856
投資有価証券売却損	4,116	—
特別損失合計	4,630	1,856
税金等調整前四半期純損失(△)	△169,110	△653,270
法人税、住民税及び事業税	176,757	165,032
法人税等調整額	△96,049	△175,234
法人税等合計	80,707	△10,201
四半期純損失(△)	△249,817	△643,068
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△11,759	△35,952
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△238,058	△607,116

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
四半期純損失(△)	△249,817	△643,068
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△17,610	44,581
繰延ヘッジ損益	1,337	99,689
為替換算調整勘定	△1,229,914	△348,900
持分法適用会社に対する持分相当額	△32,781	72,760
その他の包括利益合計	△1,278,968	△131,869
四半期包括利益	△1,528,785	△774,937
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,452,635	△728,897
非支配株主に係る四半期包括利益	△76,150	△46,040

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△169,110	△653,270
減価償却費	224,936	222,076
のれん償却額	109,648	78,858
株式報酬費用	106,906	81,994
貸倒引当金の増減額(△は減少)	28,893	13,574
賞与引当金の増減額(△は減少)	194,769	△27,527
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△9,586	—
製品保証引当金の増減額(△は減少)	10,291	—
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	835	4,393
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	1,164	△951
受取利息及び受取配当金	△46,801	△79,034
支払利息	4,812	3,891
為替差損益(△は益)	30,290	△56,614
持分法による投資損益(△は益)	154,038	115,172
投資有価証券売却損益(△は益)	△21,611	—
有形固定資産売却損益(△は益)	—	△560
新株予約権戻入益	—	△6,753
有形固定資産除却損	514	1,856
売上債権の増減額(△は増加)	△473,389	△586,042
たな卸資産の増減額(△は増加)	147,896	△357,154
仕入債務の増減額(△は減少)	851,914	304,217
その他の資産の増減額(△は増加)	175,988	211,950
その他の負債の増減額(△は減少)	△190,142	673,958
小計	1,132,259	△55,964
利息及び配当金の受取額	46,801	79,034
利息の支払額	△4,812	△3,891
法人税等の支払額	△32,237	△139,125
法人税等の還付額	54,478	872
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,196,489	△119,074

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額 (△は増加)	△1,641,788	△1,479,563
有形固定資産の取得による支出	△77,789	△432,688
有形固定資産の売却による収入	—	2,524
無形固定資産の取得による支出	△2,951	△2,427
投資有価証券の取得による支出	△291,795	△300,000
投資有価証券の売却による収入	561,192	—
投資有価証券の償還による収入	—	100,000
関係会社株式の取得による支出	△321,910	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,775,043	△2,112,154
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	150,000	—
長期借入れによる収入	53,910	—
長期借入金の返済による支出	△20,751	△21,284
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△23,470	△23,931
ストックオプションの行使による収入	2,200	2,180
子会社の自己株式の取得による支出	△202,321	△404,264
配当金の支払額	△449,241	△449,256
非支配株主への配当金の支払額	△6,644	△13,067
財務活動によるキャッシュ・フロー	△496,318	△909,623
現金及び現金同等物に係る換算差額	△705,043	△186,536
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,779,916	△3,327,388
現金及び現金同等物の期首残高	7,914,640	9,058,286
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,134,723	5,730,898

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。